

なか・きた通信



2018 . 5

No.23

印刷系就職面接会 参加企業募集中

都立中央・城北職業能力開発センターでは例年どおり、印刷系科目の平成30年9月修了生を対象とした平成30年度第1回の印刷系就職面接会を下記のとおり開催します。印刷関連企業の皆様のご参加をお待ちしております。

参加をご検討頂ける企業様は、当センター訓練課 就職支援担当までお問い合わせください。
(Tel.03-5800-2611) 【参加申込期限：平成30年7月12日(木)】

<実施概要>

- 日時：平成30年8月28日(火)
 午前 10時～12時 ・25社程度
 午後 1時30分～4時 ・25社程度
 会場：都立中央・城北職業能力開発センター
 4階多目的室(文京区後楽1-9-5)
 科目内容：・グラフィック印刷科
 ・印刷企画営業科
 ・DTP科

教育機関に派遣して実施する訓練がお得になりました！

社員研修の経費を助成します

短時間や小規模の従業員教育(職業訓練)に対し、助成金を支給する「中小企業職業訓練助成金」をご紹介します。

対象企業	中小企業または中小企業の団体等(その他要件あり)
主な条件	<ul style="list-style-type: none"> ▶都内で行われるOFF-JT(集合して行われ、通常の業務と区別できる訓練) ▶職業に必要となる専門的な技能・知識の習得もしくは向上を目的とする訓練 ▶受講者が1人以上(自ら企画し実施する訓練は2人以上)の訓練
訓練時間 (1コースあたり)	<ul style="list-style-type: none"> ▶事業主が自ら企画し実施する訓練：6時間以上12時間未満 ▶教育機関に派遣して実施する訓練：6時間以上20時間未満
支給額	<ul style="list-style-type: none"> ▶事業主が自ら企画し実施する訓練：1人1時間あたり430円(上限あり) ▶教育機関に派遣して実施する訓練：1人1コースあたり受講料等の2分の1(15,000円を上限)

※ 詳しくは「中小企業職業訓練支援員」にお問い合わせください(Tel.03-5800-2611)。

4Pに中小企業職業訓練支援員
ご挨拶掲載

中小企業経営者の皆さんと支援機関で真剣に議論しています！

中小企業の人材の確保・育成・定着の一体的取組と連携強化について 「中間のまとめ」

前回に引き続き、「中央・城北職業能力開発連絡協議会」と若手経営者等で構成する「勉強会」で議論している「中小企業の人材の確保・育成・定着の一体的取組と連携強化」について、平成29年度末までの検討結果（「中間のまとめ」）について、ご紹介します。

■ 詳細は当センターホームページに掲載 https://www.hataraku.metro.tokyo.jp/vsdc/chuo/post_95.html

都内の景気情勢は「回復している」との判断であり、雇用情勢も「改善している」とされています。このため、都内の労働市場は求職者にとって就職しやすい状況です。一方で、こうした状況は、大企業の採用活動を活発化させ、中小企業にとっては、顕著な人材不足を生み出しています。それだけでなく、若年者の早期離職も多くなっています。

一方、仕事を通じた自己実現を望む若者も多く、こうした求職者は人材育成が充実した企業に就職したいと願っています。つまり人材育成の充実は、人材の確保と定着に結びつくのです。

こうした状況に着目し、中小企業においては、人材の確保が喫緊の課題であるが、育成・定着と一体的に取り組むこと＝人材戦略を核とした経営改革に取り組むことで、短期的には、現在の景気の回復軌道に乗って成長を確保でき、中期的には、東京2020大会後の景気動向に左右されない足腰の強い経営を実現できるのです。

こうした認識に基づき議論を進め、議論の結果を「報告書」にまとめるとともに、

- ① 中小企業の人材確保・育成・定着を一体的に支援する行政施策の立ち上げ
 - ② 中小企業と行政機関で連携して実施する取組の開始
 - ③ 先進的な「取組事例」「モデル」を提示し、これを参考に各企業が取組を進める
- といった具体的な対策を立ち上げ、課題の解決を目指しています。

課 題	課題への対応の方向性
人 材 確 保	<ul style="list-style-type: none">・ 求職者ニーズの把握・ 地域で連携した「攻めの採用」・ 採用時のコミュニケーションの見直し・ ハローワークの一層の活用・ 能開センター修了生の一層の活用・ 地域で連携したイメージアップ・ 経営者（層）による直接のアプローチ・ 多様な人材の積極的な確保・ 保護者・学校への対応
人 材 育 成	<ul style="list-style-type: none">・ 人材育成の体系化、計画的取組・ 社内の教育体制の充実・ 経営理念の社内浸透・ 特に不足している人材への対応
人 材 定 着	<ul style="list-style-type: none">・ 採用時のコミュニケーション・ 社員を大切にしている企業・ ガラス張りの経営・ 中小企業の特性を活かしたきめ細かな対応・ 働き方改革への取組・ 経営者（層）と社員の距離が近い企業・ 風通しのよい職場

この中で、人材確保の「**地域で連携した攻めの採用**」は、人材確保に有効だが、個別企業では取組が難しいインターンシップを複数の企業・教育機関で連携して取り組むこと、「**地域で連携したイメージアップ**」は、中小企業で働くことが自己実現に繋がるなど、大企業にはない中小企業本来の魅力を複数の企業で連携し、SNS等でPRすることなどを想定しています。

また人材の定着には、「**社員を大切にしている企業**」など、赤字で記した経営の実現が重要であり、そのための具体的なノウハウなどを「報告書」の中でお示しすることを想定しています。



☆☆ 人材アドバイザーが行く ☆☆

企業の人材育成をお手伝いしました

4P に人材アドバイザー
ご挨拶掲載

現場訓練支援事業のご紹介

◆◆ セントラル硝子工事株式会社 ◆◆ - 第2回 -

前回到引き続き、人材育成の取り組みとして昨年「現場訓練支援事業※」をご利用されたセントラル硝子工事株式会社様をご紹介します。 ※ 企業の現場に講師が出向いて実施する研修
指導者謝金 6,800 円/時間。半分を都が負担



「2級建築施工管理技士
技術検定試験準備講座」の様子

●開催記録●

1. 「新入社員研修 すぐに役立つマナー講座」 平成 29 年 4 月実施
2. 「2級建築施工管理技士技術検定試験準備講座」平成 29 年 9 月、10 月

■今回は東京都の事業を受講された3名の方たちからご感想等を伺いました。

ご出席：竹石さん（2を受講）、佐藤さん（1と2を受講）、安田さん（1を受講）

●「新入社員研修 すぐに役立つマナー講座」

- ・「電話対応」は実践する機会がなかったため、大変勉強になった。
- ・「名刺交換」のマナーなどを学び、今後機会があった時に安心感を持って対応できる。
- ・常識と思っていたことの再確認も含めて有意義だった。
- ・理論より実践重視で今後に生かせる。
- ・研修内容を思い出し、現場で活用している。

●「2級建築施工管理技士技術検定試験準備講座」

- ・教材、対策問題集を活用し、効率的な講義だった。
- ・試験内容を知り尽くした先生の熱意ある指導で理解が深まった。
- ・効果的な時間配分で講義が進められていた。
- ・個々のレベルに合わせて対応していただけた。
- ・営業職として顧客との技術面での商談の幅が広がった。
- ・ガラス以外の建築に関連する知識が得られた。

●講座受講後「2級建築施工管理技士」に合格されて

- ・業務に対するモチベーションが上がった。
- ・学んだものを今後の業務に生かしていくことが自分への課題。
- ・次は1級建築施工管理技士を目指したい。

●今後希望される講習

- ・ビジネスマナーの延長としてコミュニケーション能力、ガラス製造前後の工程等素材を含めた知識の習得、新人向けクレーン操作等の習得の機会等を。

◆会社紹介◆

セントラル硝子工事株式会社

〒168-0063 東京都杉並区和泉2-7-21

☎ 03-5301-3200

Fax 03-5301-3208

事業内容：建築ガラスの工事請負、施工

お気軽にご相談を

当センターでは、エキスパートが中小企業様を訪問し人材育成に関するお悩みへの助言および情報の提供を行ったり、中小企業職業訓練助成金に関するご相談に応じています。(Tel. 03-5800-2611)

人材アドバイザー



支援事例を
3Pにご紹介

人材アドバイザーの田邊(たなべ)です。
人材をテーマに中央・城北職業能力開発センター管轄内の中小企業を訪問し、人材確保として職業訓練を受けた修了生の求人、人材育成として在職者向けのキャリアアップ講習、オーダーメイド講習、現場訓練支援事業等の支援メニューをご案内しています。
中小企業をお客様としていた民間企業での経験や、東京都の中小企業支援機関での経験を生かし、微力ながら皆様へアドバイスを発信できればと思っております。お気軽にお声かけください。

中小企業職業訓練 支援員



助成金制度を
1Pにご紹介

中小企業職業訓練助成金担当の濱(はま)です。
現在制度が施行され5年が経過いたしました。この期間に中央・城北職業能力開発センター管轄内で約110の中小企業、団体様に申請をいただいておりますが、さらにより多くの企業様に利用させていただきたく、今年度より外部教育機関等へ派遣して行う訓練・研修の助成額が拡充されました。またこの制度は申請方法も簡潔になっており、そして常時受付を行っております。
既に研修を実施中、また計画中の企業様、どうぞご遠慮なくお問い合わせ、ご相談ください。

東京都立中央・城北職業能力開発センター 各校所在地・訓練科目

訓練科目を修了し基礎的な技能・技術を身につけた訓練生を、求人を希望される企業の皆様に無料でご紹介しています。求人をご希望の訓練科目があるセンター・校へお気軽にお問合せください。

名称	所在地・電話・交通手段	訓練科目
中央・城北職業能力開発センター	文京区後楽 1-9-5 ☎ 03-5800-2611 〈鉄道〉 JR 総武線・東京メトロ 飯田橋駅 歩 5 分 都営大江戸線 飯田橋駅 (C2 出口) 歩 1 分	◆ パソコングラフィック ◆ DTP ◆ グラフィック印刷 ◆ 印刷企画営業 ◆ O A システム開発 ◆ 介護サービス
高年齢者校	千代田区飯田橋 3-10-3 東京しごとセンター10 階 ☎ 03-5211-2340 〈鉄道〉 JR 総武線 飯田橋駅(東口) 歩 7 分 東京メトロ 飯田橋駅 歩 7 分 JR 総武線 水道橋駅(西口) 歩 6 分 東京メトロ 九段下駅 歩 10 分	◆ 内装施工 ◆ ビル管理 ◆ 和装技術 ◆ ホテル・レストランサービス
板橋校	板橋区舟渡 2-2-1 ☎ 03-3966-4131 〈鉄道〉 JR 埼京線 浮間舟渡駅 歩 3 分	◆ 機械加工 ◆ 自動車車体整備 ◆ 三次元 C A D ◆ プラスチック加工 ◆ サイン・ディスプレイ ◆ コンピュータ制御システム ◆ ネットワークプログラミング ◆ 介護サービス ◆ 実務作業
赤羽校	北区西が丘 3-7-8 ☎ 03-3909-8333 〈鉄道〉 JR 埼京線 十条駅 歩 1 5 分 都営三田線 板橋本町駅 歩 1 2 分 〈バス〉 ● JR 王子駅北口 「赤羽西口行」乗車 「西が丘三丁目」下車徒歩 1 分 ● JR 赤羽駅西口 「王子駅行」乗車 「西が丘三丁目」下車徒歩 2 分	◆ 測量設計 ◆ 環境空調サービス ◆ 建築 C A D ◆ 電気工事 ◆ 電気設備保全 ◆ W e b 設計

発行／
都立中央・城北職業能力開発センター人材育成課
〒112-0004 文京区後楽 1-9-5
電話番号 03-5800-2611 (代)